

当院にて白内障手術を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 現在、当院は「3焦点眼内レンズ挿入眼における角膜乱視の影響」という研究を行っています。これは、当院で3焦点型眼内レンズを用いた白内障手術を受けた患者様の乱視と術後の見え方を調べる研究です。以下の内容をご確認ください。
2. 調査の対象となるのは、当院にてアルコン社製眼内レンズ：パンオプティクスを用いた白内障手術を2017年5月1日から2021年3月31日までの間に受けられた患者様です。
3. 性別、年齢、術前の眼の状態（視力、乱視、屈折など）、手術日、術後視力について、調査担当医師が対象となる患者様の症例調査票を作成します。
4. 症例調査票には、住所・氏名などの患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。
5. 本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。本研究のデータは研究責任者と分担者のみが利用し、情報管理者（ビッセン弘子）が管理します。
6. この調査の対象となる方で、ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。また、本研究にご協力いただいた患者様が直接的な利益を得ることはありません。
7. 本研究について質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

東京歯科大学水道橋病院 眼科
研究責任者 ビッセン 弘子（教授）
研究分担者 太田 友香（助教）
谷口 紗織（臨床講師）
中村 邦彦（臨床教授）
南 慶一郎（非常勤講師）

連絡先 東京歯科大学水道橋病院眼科
電話 03-5275-1856